

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

放送の公共性・公益性を自覚し、魅力的で社会から求められる情報やコンテンツを提供し、夢や希望を持ち続けられる社会の実現に貢献する。

個人全体視聴率
3冠達成

連結売上高
3,300億円

営業利益
200億円

親会社株主帰属純利益
200億円

② 中長期の経営戦略

1. 地上波戦略

最強コンテンツの編成で個人全体視聴率3冠達成を目指す。2024年度に1年前倒しで達成。

3. ショッピング戦略

販路拡大とヒット商品創出で事業規模拡大と収益性向上を図る。

2. インターネット戦略

ABEMA・TELASA・TVerでコンテンツ展開を拡大しマネタイズ・増収を図る。データ利活用も推進。

4. メディアシティ戦略

東京ドリームパーク等の拠点で自社IP活用リアルイベント等により増収を図る。

③ 対処すべき課題

① 経営環境の急速な変化対応

- ・スマートフォン等デバイスの高機能化への対応
- ・視聴スタイルとコンテンツ流通路の多様化への対応
- ・少子高齢化によるライフスタイルの急速な変化への対応

② 新しい時代へのテレビ局進化

- ・「360°戦略」によるあらゆるメディアでの多角展開
- ・戦略投資枠500億円による成長投資の実行

③ 持続可能な社会への貢献

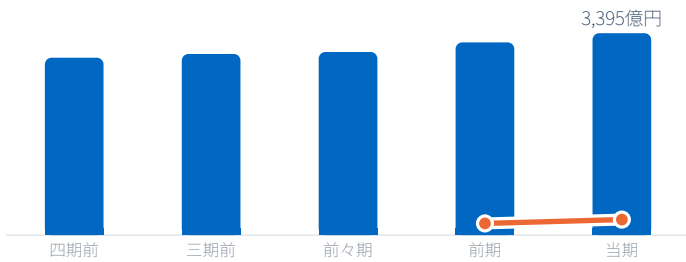
- ・気候変動対応と人的資本の情報開示継続
- ・人権尊重意識の向上と社会的責任の遂行

面接で使えるポイント

- ・2024年度に個人全体視聴率3冠を1年前倒しで達成した地上波戦略の背景と工夫を理解する。
- ・ABEMA・TELASA・TVerなどのインターネット戦略で、データ利活用とマネタイズをどう両立させるか。
- ・東京ドリームパークや500億円の戦略投資で、テレビ局がコンテンツ企業に進化する意図を把握する。

証券コード 9409

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,395億円営業利益率
7.7%財務健康度
58点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 65.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

